

山形県立寒河江高等学校 学校だより

ぶん すい れい  
**分水嶺**



平成 30 年 12 月 27 日

第 20 号

## 実り多い二学期終了 ー新しい年に願うことー

校長 小川 秀人

実り多い二学期が終了しました。慌しく年末は過ぎ、まもなく 2019 年がやってきます。新天皇の即位があり、「平成」から新しい元号に変わる次の一年は、最も多感な時期を生きているあなたたちにとって、生涯忘れられない年となるのでしょうか。俳人・中村草田男は、昭和 6 年の冬に母校の小学校の校庭を歩きながら、「降る雪や明治は遠くなりけり」という句を詠みました。「大正」という時代を間に挟んだとはいえ、「明治」が終わって 20 年あまりしか経っていませんでした。それでも、大きな時代の変化は、否応なく国民をそのうねりの中に巻き込んでいきます。満州事変が勃発したこの年以降、日本は国際社会で孤立を深め、戦争の時代へと入っていきます。私は「昭和」「平成」30 年ずつを生きてきましたが、さまざまな出来事はあったものの、この 60 年は総じて平和な時代だったと感じています。新しい時代の主役は、間違いなくあなたたちです。今年残したすばらしい実績を自信にかえて、これまで以上に日々の努力を重ね、学び続けて下さい。そして、迷走しかけているこの国の進路が、けして戦争の時代に戻ってしまうことのないように、社会の中であって常に考え、発言し、行動する人間へと成長して行ってください。やがて来る年が、皆さんにとって実り多いものとなることを、心から祈っています。

### 第 1 回 探究型学習課題研究発表会

#### 祝 科学部 “優秀賞” 全国出場権獲得！

12月15日(土)「ビッグウイング」を会場に、県内の19校・1団体が参加して初めてとなるポスターセッション形式の『探究型学習課題研究発表会』が行われました。本校からは、「科学専門部の部」に科学部が、「一般の部」に二年生の三グループが参加して、それぞれ堂々たる研究発表を披露してくれました。その中で、佐賀県で行われる全国高総文祭への出場権をかけた「科学専門部の部」において、今年部に昇格したばかりの本校科学部が、見事生物領域の「優秀賞」を受賞して、全国へのキップを手中にしてくれました。快挙達成おめでとう！

科学部研究テーマ『カフェインが及ぼす植物への影響～原形質流動と発芽は促進されるのか～』 <「生物領域」優秀賞>

## 3年生激励・クリスマス

# 「文化部発表会」すばらしい冬の夕べ

19日（水）の夕方、本校文化部の冬の行事である「文化部発表会」が本校講堂で行われました。創立80周年の際に改修工事が行われた講堂は、大正時代の雰囲気を残し、温かな木のぬくもりが感じられるとともに、柔らかな照明も備え文化部の発表会を行うには、これ以上ない舞台となります。クリスマスを意識した吹奏楽部の楽しい演奏に始まり、放送部や美術部の県内トップレベルの作品紹介が続き、最後には「未来」へと向かう三年生に向けた書道部による書道パフォーマンスで締めくくるといふ、充実したプログラムでした。入り口近くに茶華道部の作品も飾られ、会に華を添えてくれました。

## 平成30年度後期部活動大会成績〈県大会3位以上〉

### 【県高校新人大会】

《優勝》テニス部女子団体、女子シングルス 石澤 真衣子（1-5）

カヌー部女子K1・500m 佐藤 奈津（1-1）

カヌー部女子K2・500m 西田 美優（2-3）・佐藤 奈津

《準優勝》カヌー部女子K4・500m

西田 美優・佐藤 奈津・阿部 茜（2-4）・中野 知（1-5）

《三位》カヌー部男子K1・500m 齋藤 慎太郎（2-5）

カヌー部男子C1・500m 佐々木遼太郎（2-4）

カヌー部女子K1・500m 西田 美優

水泳部女子200m背泳ぎ 林 陽歩（2-1）

### 【東北高校新人カヌースプリント選手権大会】

《優勝》女子K2 西田 美優・佐藤 奈津

女子K4 西田 美優・佐藤 奈津・阿部 茜・中野 知

《準優勝》女子総合、女子K1 佐藤 奈津

《三位》女子K1 西田 美優、女子K2 阿部 茜・中野 知

### 【県高校総合文化祭】

《最高賞》美術部：県高校美術展賞・総合文化祭賞 横井 和奏（2-3）※全国出品

《第二席》美術部：県高文連会長賞・高文連賞 村山 陽葉（2-3）※全国出品

### 【県高校放送コンテスト新人大会】

《第一位》テレビキャンペーン部門 「僕が夢とわかった瞬間（とき）」

《準優勝》アナウンス部門第二位・高文連賞 三木 ともよ（2-5）※全国出場

### 【県高校新聞コンクール】

《最優秀賞》寒河江高校新聞部 ※全国出場

## 運動部・文化部とともに素晴らしい活躍に拍手！

